八碁連だより

１月号　　第３２９号

発行日　平成３１年１月１日（火）
発行所　八王子囲碁連盟
住　所　八王子市大楽寺４５６－１９
電　話　042-624-5249
発行者　吉澤　實
編集者　木河　専

平和な年になりますように

http://yasu1120.la.coocan.jp/hatigoren.html

八王子囲碁連盟の目的

八碁連は市民が、伝統文化である囲碁を通じて親睦を図り、健康が維持できるような機会を提供し棋力の向上を目指すとともに、囲碁の啓蒙と普及に努めることを目的とする。

張栩名人の復位に寄せて

台町囲碁同好会　髙本　衛（相談役）

今期名人戦において張栩さんが久し振りにタイトルホルダーに復位し、ファンの私としては大変嬉しく思っている。近年のタイトル戦は、布石らしいものがなくいきなりドンパチが始まり、延々と戦いが続く碁が多くなり、布石構想やヨセの妙技があまり見られなくなった。張栩名人の復位によって、ＡＩのマネではなく、独創的な人間らしい碁が見られることを楽しみにしている。

さらに「よんろのご」は、子どもが楽しみながら学べるということから開発されたものらしいが、４×４という小さな世界にも、囲碁の広大かつ奥深さがあり、高段者でも手こずる問題が多数あり、天才・張栩ならではの囲碁ワールドの誕生ではないだろうか。

ところで、張栩名人の妻、泉美元女流二冠のご両親が小林光一名誉三冠・禮子元女流名人であり、禮子さんは木谷實という大棋士の三女として、木谷道場で母親の美春夫人を支えつつ、数多くの将来を嘱望される有能な棋士のマドンナ的存在として活躍した。なお、張栩夫妻の二人のお嬢さんも囲碁棋士を目指しているとのことで、まさに４代続けての囲碁棋士（しかもコウに強い）の誕生も期待されている。

木谷道場からは主な棋士だけでも、本田幸子、大竹英雄、加藤正夫、石田芳夫、武宮正樹、小林光一、道治勲、小川誠子、小林覚等がおり、昭和から平成にかけての日本囲碁界を担ってきた。これら多数の棋士を育て上げたのは言うまでもなく木谷美春夫人で、詳しいことは木谷美春著「木谷道場と七十人の子どもたち」に記されている。（なお、自らの子供８人も育て３人の男子はすべて東大卒）

木谷九段は昭和８年に信州・地獄谷温泉で呉清源と二人で「新布石」を編み出して一世を風靡したが、戦後は全く別人みたいになり、地を先に稼ぎまくって相手の模様にドカンと打ち込んでいく棋風になっていた。

ちょうど私が囲碁の最も上達していた時期にあたり、その打ち方に魅せられていつの間にか「木谷流」が染みついてしまった。

また、本因坊秀哉名人の引退碁に名乗りを上げた木谷（先番：当時はコミなし）は、１４回の打ち継ぎを経てやっと半年後に終局、５目勝ちした。この対局の模様を川端康成が観戦記として書き、それをもとにかの有名な小説「名人」を執筆した。川端康成は「書」にも優れ、日本棋院の特別対局室幽玄の間には、重厚な筆致の［深奥幽玄］の掛け軸が飾られている。

◆第２９回　八碁連囲碁大会結果◆

・３段以上大会　11 月 11 日（日）　於　東浅川保健福祉センター　参加者：５２名

Ａクラス　１７名

優勝:矢島幾朗(南大沢)/七段　　準優勝:山縣文雄(北野)/七段　　3位:三島敏明(浅川)/七段

Ｂクラス　１７名

優勝:池田正三(大和田)/六段→六段Ａ　準優勝:古田信男(浅川)/五段　　3位:山本数英(川口)/六段Ａ

Ｃクラス　１８名

優勝:鳥山光昭(長房)/四段→四段Ａ　準優勝:佐々木胖充(北野)/四段Ａ　3位:保木隆史(長房)/四段

・２段以下大会　11 月 25 日（日）　於　東浅川保健福祉センター　参加者：７０名

Ｄクラス　２２名

優勝:熊倉哲夫(台町)/二段→三段　準優勝:赤松栄一郎(長房)/二段　3位:麻生守弘(元八)/初段

Ｅクラス　２５名

優勝:佐藤昭(長房)/２級→１級　　準優勝:長島健治(南大沢)/初段　3位:渡辺浩良(川口)/２級

Ｆクラス　２３名

優勝:岡本秀俊(恩方)/９級→８級　準優勝:峰尾孝年(長房)/４級　　3位:福永啓一(長房)/４級

〔八碁連囲碁大会の様子〕

〔大会入賞者表彰の様子〕

◆傘寿表彰◆

八碁連囲碁大会（３段以上／２段以下）の両開催日、
試合開始に先立ち今年の傘寿表彰が行われ、対象の方々には
記念品が贈られました。
皆様とてもお元気であり今後ますますのご活躍を祈念して
おります。

〔傘寿表彰の様子〕

◆エンブレム採用表彰◆

先月お伝えしましたが八碁連のエンブレムが決定いたしました。
このエンブレムをデザインされ作品をお寄せ頂いた山下様に
八碁連囲碁大会当日ご来場いただき、八碁連より感謝のしるし
として記念品を贈呈いたしました。このエンブレムは八碁連が
係わる催し物やパンフレットなどに自由に利用できますので、
皆様に広くご活用いただき愛されるエンブレムとして育てて
いきたいと思います。

〔デザインを紹介する山下様〕

２６回　八碁連タイトル囲碁大会のご案内

日　時　：平成３０年２月３日（日）　受付　午前９時～９時３０分
場　所　：東浅川保健福祉センター　４階（東浅川 551-1　電話　667-1331）
主　催　：八王子囲碁連盟（八碁連）　　後　援　：八王子市、日本棋院
参加資格：各地区同好会の平成３０年度前期・後期のタイトル獲得者
　　※タイトル獲得者が参加できないときは、届済みの準優勝者が
　　代わりに参加できます。
競技方法：八碁連方式　　参加費　１，０００円
　　各地区同好会代表者は出場者を１月２０日までに下記へ連絡ください。
連絡先　：理事　森本　康男　　住所　八王子市犬目町 1,244-6
　　電話　６５４－４７０８　メール　ymoritky@wonder.ocn.ne.jp

日本棋院八碁連支部コーナー

常任幹事　　南　正一郎

◆第 8 回指導碁の報告　　好評でした!!

日本棋院の知念かおり六段による指導碁を 11 月 25 日に八碁連大会(二段以下)に併せて開催しました。
先生は前に浅川小学校の囲碁教室にも見えられ、案内人連絡会のメンバーがお手伝いをしたこともあります。指導碁は、皆さん時間をいっぱいに活用して十分堪能された様子です。
先生をギャフンといわせた強者もおられました。
お送りした車中で「皆さんとても良い雰囲気で感謝しています」と先生の感想がありました。

以下の方が指導を受けられました。(敬称略)

金本　好正	(石川)	坂内　秀三	(浅川)	山本　数英	(川口)
水野　義嗣	(石川)	三島　敏明	(浅川)	鈴木　浩治	(大和田)
信江　　峻	(南大沢)	岩田　大平	(浅川)	小町谷常孝	(浅川)
藤森　　力	(恩方)	徳満　英世	(恩方)	竹内　朝晴	(恩方)

◆第 9 回指導碁の<u>募集</u>

先月号でお知らせしましたように、「全国支部会員増ベスト 40」の第 5 位にランクされたことにより、日本棋院から棋士の報奨派遣がされます。早速利用して皆さんに楽しんでいただこうと思い、企画しました。尚、今回は支部会員の参加を優先致します。

日本棋院　　熊丰七段による指導碁
日　時　：　平成 31 年 2 月 3 日(日)　　10 時 30 分より
場　所　：　東浅川保健福祉センター4F　(当日は八碁連タイトル大会を開催しています。)
参加資格：　八碁連会員
募集人数：　12 名　(先着順で締め切ります)
参加費　：　500 円　(昼食代は別)
内　容　：　第 1 ラウンド　　10:30～12:00
　　棋士を囲んで昼食・歓談
　　第 2 ラウンド　　12:45～14:15
　　第 3 ラウンド　　14:20～15:50
　　各ラウンドは 4 面打ちとし、ラウンド順は追って連絡します。
　　尚、当日の進行は竹内朝晴さんが行います。
申込先　：　南　正一郎　TEL&FAX 663-5446　メール　sminami0003@yahoo.co.jp
締　切　：　平成 31 年 1 月 23 日(水)

平成30年　　活きいき大会参加者（昨年H29年は、882名）

同好会＼大会	浅川	恩方	元八王子	中野	大和田	石川	台町	北野	長房	川口	南大沢	初心者	非会員	合計
浅川	26	15	4	5	4	2	0	1	24	3	6	3	1	94
恩方	10	37	9	5	5	2	2	1	19	3	4	3	1	101
元八	4	22	19	7	7	1	0	0	18	6	4	5	0	93
中野	4	17	7	16	9	2	0	0	16	6	4	3	2	86
大和田	2	16	6	7	16	2	0	2	13	5	4	2	1	76
石川	2	13	3	6	14	12	0	2	14	2	4	2	5	79
台町	6	12	7	4	8	0	6	4	22	4	2	7	0	82
南大沢	1	14	4	7	7	1	0	4	10	2	15	2	7	74
北野	10	16	3	3	12	4	0	13	18	4	6	1	8	98
長房	12	18	7	3	10	1	0	0	45	1	6	4	1	108
川口	1	19	10	8	7	1	1	0	15	13	6	3	0	84
合計	78	199	79	71	99	28	9	27	214	49	61	35	26	975

投稿　あなたどこ行くの

八碁連会長　吉澤　實

日頃、会員の皆さんは家庭では奥さんとよくおしゃべりをしているのでしょうか、「良くしているよ」、「うちはしないなあ」、などとたくさんの形があると思います。

9月9日の南大沢活きいき囲碁大会の挨拶で、丁度名人戦に挑戦していた張栩九段の家族の話に触れました。何年か前張栩九段が試合に出かける朝、お子さんが「お父さんいい碁を打ってきてね」といって送り出すのだそうです。試合に臨むため相当緊張をしているのがお子さんに分かるのでしょう、そんな話をしました。張栩九段の奥さんはご存知の小林泉美六段です。

余談ですが張栩九段が小林泉美六段に結婚を申し込むときに、時の名人小林光一九段が父親だったので、ものすごく緊張したと語っていたのを聞いたことがあります。

会員の皆さんに言いました。「皆さん、今朝奥さんに何と言って送り出してもらいましたか。」会員の多くがうなずいたり、中には苦笑いしたりしている会員もいました。多くの会員が奥さんに「がんばってね」と送り出されたに違いありません。

その日の昼食を、成田さんと一緒にしていた時、成田さんがこんな話を聞きましたよ、と言って教えてくれました。元気よく会員Aさん「行ってくるよ」と言ったら、それに答えた奥さん「あなたどこ行くの」と、このやり取りがとてもおかしかったというお話でした。夫婦円満のコツはおしゃべりしたり、二人で散歩をしたりすることでしょうね。

「スイス方式」を学ぶ講習会のご案内

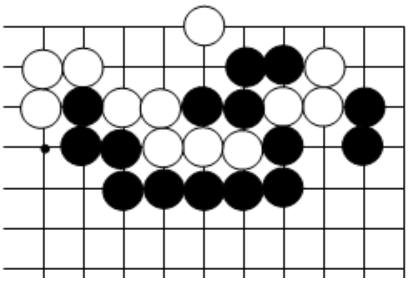
エクセルのワークシート上で対局表を作成し勝敗をインプットすると
自動的に順位を算出するやり方は「スイス方式」といわれます。
大きな大会では大変便利な順位の決め方として利用されています。
会員皆様の参加をお待ちしています。

- 日時：　平成31年2月14日(木)　午前9時30分～12時
- 会場：　東浅川保健福祉センター第2集会室
- 講師：　武中章三氏(南大沢囲碁同好会)
- 申し込み先：　講習会責任者　成田　滋（大和田同好会）
  メール：shigerunarita@gmail.com　　TEL：090-8574-8860
- 申し込み締め切り：　平成31年2月11日
- 参加費：　無料

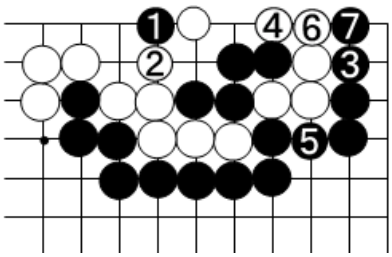
（注意）参加者は必ずパソコンと電源ケーブルを持参ください。

【手筋・詰碁】

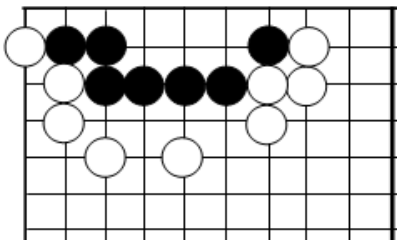
問題１　黒先　切り抜ける手があります。



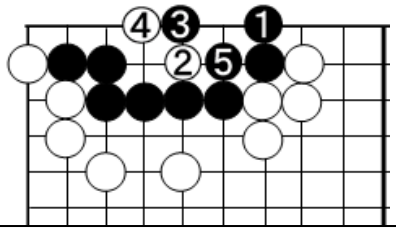
問題１の　正解



問題２　黒先



問題２の　正解



黒１が好手。白２なら黒３、５でコウ。